

13 衛生・清掃・環境

90. 献血供給状況

(各年度中)

年 度		採血数 人	供給数(総量) ℓ
平成	18年度	250	93.0
	19年度	193	70.0
	20年度	133	50.6
	21年度	185	73.4
	22年度	134	53.6
	23年度	118	47.2
	24年度	92	36.4
	25年度	69	25.2
	26年度	75	28.2
	27年度	121	46.2

《資料：平成27年度平塚保健福祉事務所年報、スポーツ健康課》

91. 医療施設及び医療従事者数

(各年3月31日現在)

年 度	医療施設等				医療従事者 (人)					
	病院		一般 診療所	歯科 診療所	医師	歯科 医師	薬剤師	助産師	看護師	准看護師
	病院数	病床数								
平成 18年度	1	358	16	16	90	20	63	5	277	31
19年度	1	358	16	16	90	20	63	5	277	31
20年度	1	358	16	15	81	15	60	8	338	26
21年度	1	358	24	18	81	15	60	8	338	26
22年度	1	358	19	15	81	15	60	8	338	26
23年度	1	358	19	16	89	18	65	1	354	21
24年度	1	358	19	16	87	18	60	1	354	21
25年度	1	358	19	16	90	18	61	1	381	29
26年度	1	352	20	17	90	18	61	1	381	29
27年度	1	338	19	15	88	20	79	0	365	20

《資料：平成27年度平塚保健福祉事務所年報、県勢要覧平成27年度版、スポーツ健康課》

92. 予防接種状況

(各年度中)

年 度	急性灰白髄炎			三種混合			日本脳炎			麻しん・風しん混合			四種混合		
	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%
平成 18年度	413	446	108	413	822	199	800	13	2	512	429	84			0
19年度	415	445	107	415	892	215	802	92	12	445	438	98			0
20年度	318	459	144	318	1,013	319	809	228	28	522	479	92			0
21年度	318	446	140	318	861	271	809	703	87	522	461	88			0
22年度	212	188	89	212	198	93	242	174	72	212	181	85			0
23年度	-	389	-	-	1,000	-	-	1,580	-	1,136	973	86			0
24年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,081	875	81			0
25年度	-	-	-	220	186	85	-	1,009	-	499	469	94			0
26年度	-	-	-	-	36	-	-	1,163	-	479	439	92	-	720	-
27年度	-	-	-	-	0	-	-	1,001	-	428	389	91	-	728	-

《資料:スポーツ健康課》

(注)対象者数は県の算出方法による。

(注)急性灰白髄炎は24年度から四種混合に変更になった。

三種混合は四種混合に変更になった。日本脳炎は、積極的勧奨の差し控えにより算出不可。

(注)対象者は実人数、接種者は接種が複数回実施のため延べ人数である。

93. 主要死因別死亡者数

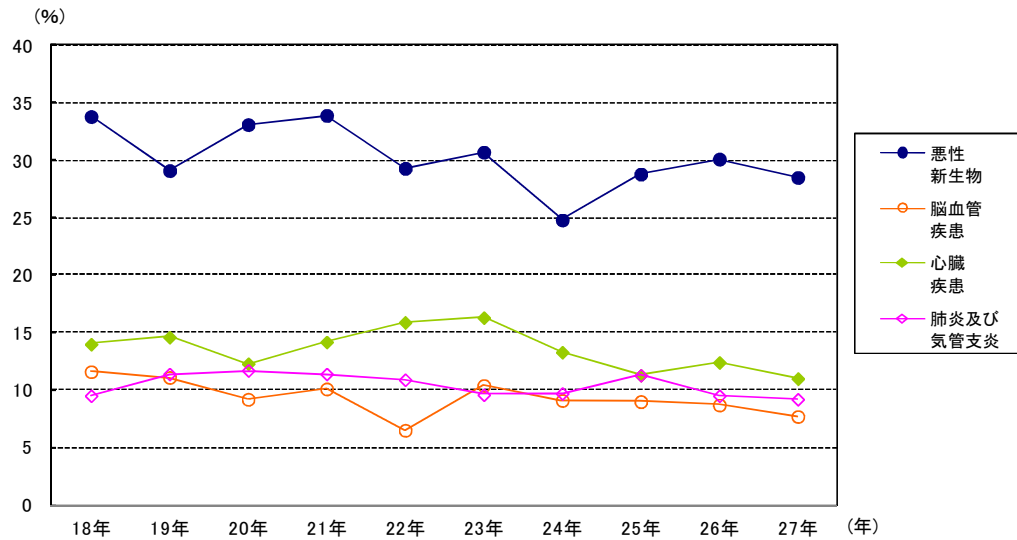
単位: 人 (%)

(各年中)

年次	総数	悪性 新生物	脳血管 疾患等	心臓 疾患等	肺炎及び 気管支炎 等	老衰	不慮の 事故	高血圧 疾患	自殺	自動車 事故	肝硬変 及び肝炎	糖尿病	その他
平成 18年	293 (100.0)	99 (33.8)	34 (11.6)	41 (14.0)	28 (9.5)	17 (5.8)	3 (1.0)	2 (0.7)	5 (1.7)	0 (0.0)	4 (1.4)	5 (1.7)	55 (18.8)
19年	316 (100.0)	92 (29.1)	35 (11.1)	46 (14.6)	36 (11.4)	16 (5.1)	11 (3.5)	0 (0.0)	7 (2.2)	2 (0.6)	2 (0.6)	4 (5.1)	65 (20.6)
20年	326 (100.0)	108 (33.1)	30 (9.2)	40 (12.3)	38 (11.7)	24 (7.4)	11 (3.4)	2 (0.6)	6 (1.8)	2 (0.6)	3 (0.9)	6 (1.8)	56 (17.2)
21年	316 (100.0)	107 (33.9)	32 (10.1)	45 (14.2)	36 (11.4)	17 (5.4)	4 (1.3)	3 (0.9)	7 (2.2)	1 (0.3)	5 (1.6)	6 (1.9)	53 (16.8)
22年	338 (100.0)	99 (29.3)	22 (6.5)	54 (15.9)	37 (10.9)	17 (5.0)	9 (2.7)	0 (0.0)	11 (3.3)	0 (0.0)	5 (1.5)	8 (2.4)	76 (22.5)
23年	355 (100.0)	109 (30.7)	37 (10.4)	58 (16.3)	34 (9.6)	25 (7.0)	13 (3.7)	2 (0.6)	10 (2.8)	2 (0.6)	1 (0.3)	2 (0.6)	18 (5.1)
24年	339 (100.0)	84 (24.8)	31 (9.1)	45 (13.3)	33 (9.7)	35 (10.3)	12 (3.5)	1 (0.3)	6 (1.8)	2 (0.6)	8 (2.4)	8 (2.4)	76 (22.4)
25年	354 (100.0)	102 (28.8)	32 (9.0)	40 (11.3)	40 (11.3)	39 (11.0)	10 (2.8)	0 (0.0)	3 (0.9)	0 (0.0)	4 (1.1)	2 (0.6)	82 (23.2)
26年	346 (100.0)	104 (30.1)	30 (8.7)	43 (12.4)	33 (9.5)	35 (10.1)	20 (5.8)	4 (1.2)	6 (1.7)	0 (0.0)	6 (1.7)	2 (0.6)	63 (18.2)
27年	0 (100.0)	93 (28.5)	25 (7.7)	36 (11.0)	30 (9.2)	44 (13.5)	10 (3.1)	2 (0.6)	1 (0.3)	1 (0.3)	5 (1.5)	1 (0.3)	78 (24.0)

《資料: 平成27年神奈川県衛生統計年報、スポーツ健康課》

93-G. 主要死因別死亡者数の推移



94. ごみ収集量

単位:t

(各年度中)

年 度	収 集 内 訳			種 類 別 内 訳									
	家庭系 ごみ	事業系 ごみ	合計	燃せる ごみ	プラス チック ごみ	容器包装 プラスチック	古紙 ・古布	ペット ボトル	白色 トレイ	燃えない ごみ	粗大 ごみ	剪定枝	廃食用油
平成 18年度	11,010	1,525	12,535	8,132	1,010	-	1,864	86	4	1,023	416	-	-
19年度	10,887	1,635	12,522	8,248	1,019	-	1,739	72	4	1,004	436	-	-
20年度	10,756	1,601	12,357	8,140	1,016	-	1,692	71	4	975	459	-	-
21年度	10,415	1,890	12,305	8,224	967	-	1,536	70	3	1,039	466	-	-
22年度	10,080	1,968	12,046	7,651	944	-	1,545	75	3	1,014	470	342	2
23年度	10,219	2,115	12,334	7,840	1,048	-	1,497	82	3	1,046	526	287	5
24年度	9,933	1,978	11,911	7,541	573	322	1,480	92	1	994	561	341	6
25年度	9,543	1,893	11,436	7,240	-	414	1,279	89	-	1,309	468	630	7
26年度	8,784	1,492	10,276	6,488	-	517	1,305	95	-	908	278	673	12
27年度	8,930	1,828	10,758	7,537	-	506	1,232	95	-	940	298	140	10

《資料:美化センター》

(注) 平成21年度から、町の事業活動に伴う廃棄物が事業系ごみの収集量に含まれる。

95. し尿・浄化槽汚泥の搬入量

単位:kℓ

(各年度中)

年 度	総搬入量	し尿搬入量	浄化槽汚泥	
			搬入量	混入量(%)
平成 18年度	11,036	671	10,365	93.9
19年度	10,652	669	9,983	93.7
20年度	10,228	608	9,620	94.1
21年度	9,817	560	9,257	94.3
22年度	10,325	519	9,806	95.0
23年度	9,997	482	9,515	95.2
24年度	9,746	464	9,282	95.2
25年度	9,334	455	8,879	95.1
26年度	8,503	424	8,079	95.0
27年度	8,574	426	8,148	95.0

《資料:美化センター》

96. ごみ処理量

単位:t

(各年度中)

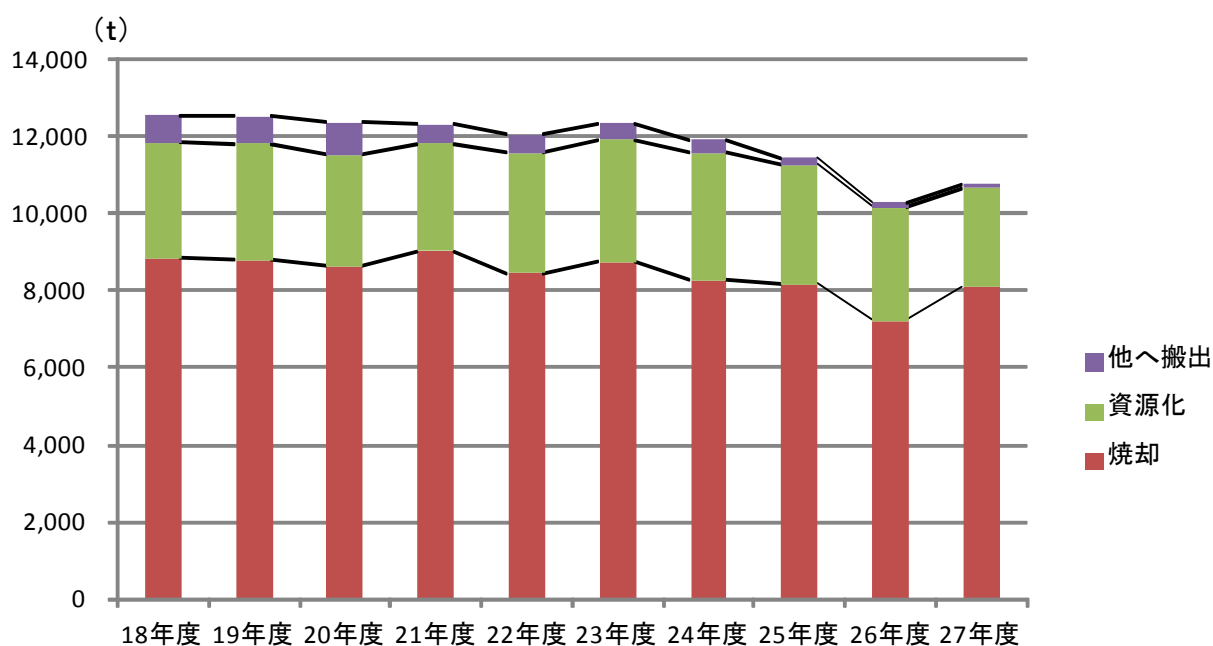
年 度	処理量	焼却	資源化	他へ搬出
平成 18年度	12,535	8,843	2,991	701
19年度	12,522	8,782	3,019	721
20年度	12,357	8,645	2,862	850
21年度	12,305	9,025	2,782	498
22年度	12,048	8,440	3,130	478
23年度	12,334	8,731	3,171	432
24年度	11,911	8,265	3,316	330
25年度	11,436	8,149	3,118	169
26年度	10,276	7,225	2,922	129
27年度	10,758	8,095	2,552	111

《資料:美化センター》

(注) 他へ搬出:乾電池の処理、プラスチック・粗大ごみ等の埋立量

(注) 平成21年度から、町の事業活動に伴う廃棄物が処理量に含まれる。

96-G. ごみ処理量の推移



97. ごみ焼却施設ダイオキシン類測定状況

単位:ng-TEQ/m³

(各年度中)

年 度	1号炉排ガス (ng-TEQ/m ³)	2号炉排ガス (ng-TEQ/m ³)	ばいじん (ng-TEQ/m ³)	炉下灰 (ng-TEQ/m ³)
平成 18年度	0.130	0.13	0.148	0.00
19年度	0.12	0.08	0.795	0.00002
20年度	0.11	0.088	0.057	0.000038
21年度	0.10	0.065	1.025	0.000070
22年度	0.15	0.089	3.3	0.00048
23年度	0.097	0.064	0.37	0.000000075
24年度	0.019	0.0017	0.31	0.000020
25年度	0.017	-	0.27	0.000000024
26年度	-	-	-	-
27年度	-	-	-	-

《資料:環境課》

(注) ng-TEQ/m³: 毒性換算値 (ng:10億分の1グラム)

(注) コプラナーPCBを含む数値。

(注) 平成26年度、平成27年度は焼却施設取壊しのため数値無し。

98. ごみ焼却施設周辺土壌中ダイオキシン類測定状況

単位:pg-TEQ/g

(各年度中)

年 度	石神台西公園	虫窪スポーツ広場	虫窪下田地区
平成 18年度	5.9	21.0	25.0
19年度	3.0	32.0	18.0
20年度	2.6	20.0	24.0
21年度	4.1	17.0	24.0
22年度	2.3	7.6	32.0
23年度	2.1	3.9	16.0
24年度	4.5	2.7	34.0
25年度	2.3	2.0	16.0
26年度	11.0	4.3	27.0
27年度	19.0	3.8	19.0

《資料:環境課》

(注) pg-TEQ/g: 毒性換算値 (pg:1兆分の1グラム)

(注) コプラナーPCBを含む。

99. ごみ焼却施設周辺大気中ダイオキシン類測定状況

単位:pg-TEQ/m³

(各年度中)

年 度	石神台西公園	虫窪スポーツ広場	虫窪下田地区
平成 18年度	0.051	0.041	0.048
19年度	0.043	0.023	0.048
20年度	0.041	0.034	0.036
21年度	0.016	0.013	0.014
22年度	0.017	0.018	0.015
23年度	0.018	0.017	0.018
24年度	0.009	0.009	0.007
25年度	0.010	0.009	0.008
26年度	0.010	0.011	0.009
27年度	0.007	0.010	0.008

《資料:環境課》

(注) pg-TEQ/m³: 毒性換算値 (pg:1兆分の1グラム)

(注) コプラナーPCBを含む。

100. 二酸化窒素濃度の推移

単位:ppm

(各年度中)

年 度	役場南側	図書館前	国府支所
平成 18年度	0.027	0.025	0.027
19年度	0.009	0.008	0.010
20年度	0.028	0.029	0.031
21年度	0.031	0.031	0.032
22年度	0.017	0.018	0.026
23年度	0.006	0.006	0.006
24年度	0.052	0.020	0.027
25年度	0.021	0.021	0.026
26年度	0.014	0.017	0.019
27年度	0.017	0.018	0.021

《資料:環境課》

(注) 試料採取方法: 液体捕集法

測定方法: ザルツマン試薬を用いる吸光光度法

測定回数: 年1回。冬に行う。

採取時間帯: 正午から翌日の正午までの24時間

環境基準: 人間の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持される事が望ましい基準(規制基準ではない)

(注) ppm: 濃度の単位で、100万分の1を表す。たとえば、水1トンに物質が1kg混ざっている場合は1ppmである。

101. 河川水質調査状況

(各年度中)

年 度	池田排水路				三沢川				鳴立川				血洗川				葛川				不動川				長谷川				谷戸川			
	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン	pH	BOD	SS	n-ヘキサン
平成 18年度	8.1	7.6	9.0	0.5	7.9	6.5	4.0	0.6	7.6	14.0	6.0	0.6	7.7	6.7	3.0	0.5	7.8	4.3	6.0	0.5	7.8	7.1	13.0	0.5	7.9	6.4	11.0	0.5	7.9	5.8	7.0	0.5
19年度	8.4	8.5	5.0	1.3	8.1	6.9	6.0	1.0	7.6	13.0	5.0	1.3	7.9	7.0	4.0	0.7	7.9	4.1	6.0	0.5	7.9	7.4	9.0	0.7	7.8	7.6	7.0	0.6	8.0	7.3	5.0	0.6
20年度	8.3	1.8	7.0	0.6	8.2	1.8	2.5	<0.5	7.6	4.1	5.5	<0.5	7.8	2.5	3.3	<0.5	7.9	1.5	2.8	<0.5	7.7	2.5	5.4	<0.5	7.9	2.0	2.8	<0.5	7.9	2.2	3.7	<0.5
21年度	8.8	6.2	3.0	0.7	8.5	5.5	3.0	0.7	7.7	12.0	6.0	0.8	8.0	6.1	3.0	<0.5	8.0	4.2	6.0	<0.5	7.8	7.4	9.0	0.5	7.8	8.4	9.0	0.5	8.1	6.6	8.0	<0.5
22年度	8.8	5.2	4.0	0.5	8.6	4.0	3.0	0.6	7.7	8.6	3.0	0.7	8.0	4.9	3.0	<0.5	8.2	3.1	5.0	<0.5	8.2	5.9	7.0	0.5	8.0	6.4	5.0	<0.5	8.2	4.8	4.0	0.5
23年度	8.6	4.4	9.0	0.5	8.3	4.1	7.0	0.5	7.8	6.4	13.0	<0.5	7.9	3.2	6.0	<0.5	8.2	2.5	8.0	<0.5	8.0	5.2	8.0	<0.5	7.9	4.0	5.0	<0.5	8.7	3.5	5.0	<0.5
24年度	8.5	4.2	6.0	<0.5	8.5	4.0	4.0	<0.5	7.9	5.5	3.0	0.5	8.0	3.2	3.0	<0.5	8.1	2.5	2.0	<0.5	7.9	4.2	9.0	<0.5	7.9	3.8	3.0	<0.5	8.4	3.4	5.0	<0.5
25年度	8.9	4.0	5.0	0.6	8.5	3.5	2.0	<0.5	7.9	7.0	2.0	0.5	8.0	4.7	3.0	0.5	8.1	2.5	4.0	<0.5	7.9	4.6	6.0	<0.5	8.0	4.2	3.0	<0.5	8.8	5.4	9.0	<0.5
26年度	8.8	2.6	6.0	0.7	8.9	3.2	2.0	0.5	7.9	5.2	2.0	<0.5	8.1	3.7	3.0	0.8	7.9	2.8	3.0	<0.5	7.9	3.5	6.0	0.5	8.0	4.9	4.0	<0.5	9.0	4.5	2.0	<0.5
27年度	8.6	2.9	4.0	<0.5	8.5	2.5	2.0	<0.5	8.0	5.7	3.0	0.5	8.1	4.6	2.0	<0.5	8.0	2.3	3.0	<0.5	7.9	4.5	9.0	<0.5	7.9	4.2	4.0	<0.5	8.6	4.1	5.0	<0.5

《資料:環境課》

◎pH(ペーハー・水素イオン濃度)…溶解中の水素イオン濃度を表す記号で水素イオン指数とも言う。pHは、0～14まであり、7が中性、7を越えるとアルカリ性、7未満は酸性となる。

◎BOD(生物化学的酸素要求量)…水中の有機物が一定条件の下で微生物によって分解されるときに消費される酸素の量

◎SS(浮遊物質質量)…水中に懸濁している固体や浮遊固形物

◎n-ヘキサン…水中に含まれている比較的揮発しにくい油状物質の量

◎環境基準…人間の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持される事が望ましい基準(規制基準ではない)

●環境基準	
pH	:6.5～8.5
BOD	:5mg/ℓ 以下
SS	:50mg/ℓ 以下

102. 海域水質調査状況

(各年度中)

年 度	港中央					漁港					港外				
	pH	COD	DO	n-ヘキサン	大腸菌群数	pH	COD	DO	n-ヘキサン	大腸菌群数	pH	COD	DO	n-ヘキサン	大腸菌群数
平成 18年度	8.3	3.0	9.0	不検出	130	8.3	2.8	8.7	不検出	170	8.2	2.9	8.3	不検出	70
19年度	8.3	3.9	9.7	不検出	5	8.4	3.7	10.3	不検出	2	8.3	3.3	9.4	不検出	8
20年度	8.1	2.4	7.9	不検出	790.0	8.1	2.4	8.1	不検出	330.0	8.1	2.8	8.0	不検出	1800.0
21年度	8.6	1.5	7.9	不検出	4	8.6	2.1	7.8	不検出	4	8.6	2.1	8.2	不検出	5
22年度	8.3	4.2	9.1	不検出	49.0	8.3	4.2	8.9	不検出	23.0	8.3	3.9	9.1	不検出	49.0
23年度	8.1	1.6	6.9	0.5	200.0	8.2	1.4	7.3	不検出	320.0	8.2	1.3	6.9	不検出	250.0
24年度	8.1	1.7	7.0	不検出	33.0	8.1	2.1	6.4	不検出	13.0	8.2	1.9	7.7	不検出	170.0
25年度	8.3	3.6	8.7	不検出	49.0	8.2	2.4	7.1	不検出	23.0	8.3	3.2	8.1	不検出	49.0
26年度	8.6	2.8	8.7	0.5	2.0	8.2	1.9	8.2	0.5	2.0	8.5	1.1	8.9	6.5	2.0
27年度	8.1	2.3	7.3	0.5	130.0	8.1	2.7	7.3	0.5	13.0	8.1	2.5	8.4	0.5	14.0

《資料：環境課》

◎pH(ペーハー・水素イオン濃度)…溶解中の水素イオン濃度を表す記号で水素イオン指数とも言う。pHは、0～14まであり、7が中性、7を越える

とアルカリ性、7未満は酸性となる。

◎COD(科学的酸素要求量)…水中の有機物質が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素の量

◎DO(容存酸素量)…水中に溶けこんでいる酸素の量。きれいな河川は通常7～10mg/lある。

◎n-ヘキサン…水中に含まれている比較的揮発しにくい油状物質の量

●環境基準

pH : 7.8～8.3

COD : 2mg/l 以下

DO : 7.5mg/l 以上

n-ヘキサン : 不検出

大腸菌 : 1,000MPN/100ml 以下